

平成 23 年 8 月 19 日

J R 東日本秋田支社

平成 23 年度秋田支社総合防災訓練の実施について

- 1 J R 東日本秋田支社では、9 月 1 日の「防災の日」に、総合防災訓練を実施します。
- 2 総合防災訓練では、秋田県北部を震源域としたマグニチュード 7.7 の巨大地震が発生し、秋田市で震度 6 強を記録したとの想定で、初動訓練などを実施します。
- 3 訓練は以下の内容を中心に実施します。
 - ・ 支社対策本部の設置、運営訓練
 - ・ 社員及びその家族の安否確認訓練
 - ・ 各地区における実働訓練（避難誘導訓練、初期消火訓練等）

1 実施日時、参加数

- (1) 平成23年9月1日（木）7時00分から11時00分
- (2) 参加数 約600名

2 訓練想定

午前7時、秋田県北部を震源域としたマグニチュード7.7（日本海中部地震と同規模）の巨大地震が発生し、秋田地方気象台の観測によれば、秋田市で最大震度6強を記録しました。

秋田地方気象台では、7時03分に大津波警報を発令し、津波到達予想時刻は8時30分、予想される津波の高さは10m以上でした。その影響で、線路災害や建物崩壊、怪我人が発生、また、秋田支社全線区で運転不能という想定で訓練を実施します。

3 訓練内容

(1) 支社対策本部設置・運営訓練

- ①支社対策本部設置までの初動体制訓練を実施します。
- ②支社対策本部による対策本部運営訓練を実施します。

(2) 安否確認訓練

「災害用伝言板（体験サービス）」及び「災害用伝言ダイヤル（171）」を活用した安否確認訓練を実施します。

(3) 非常参集訓練

地震発生後に社員は指定された非常参集箇所に参集する訓練を実施します。

(4) 津波対応訓練

大津波警報が発令になり、臨時回送列車を二古信号場構内に緊急停車させます。その後、非常用梯子を使用してお客さま全員を降車させ、高台の避難場所（岩城中学校グラウンド）に避難誘導する訓練を実施します。

(5) 情報伝達システム試験

秋田支社内の地震計が規制値を超えた状態とし、各線区を走行中の乗務員に対して一斉情報の発信試験を実施します。

(6) 脱線復旧訓練

秋田車両センター構内で脱線した気動車に火災が発生したことを想定し、初期消火訓練、脱線復旧訓練を行うほか、現地対策本部を設置し被害状況の把握、支社対策本部との情報伝達訓練を実施します。